

クイズ解答 & 説明



Q.1 (いちほら子ども未来館 welほーる)

1. 指定避難所

welほーるは災害時に指定避難所として利用されるよ。家で過ごすことが難しくなったときに、一時的に生活する場所になるんだ。震度5弱以上の地震が起きたら、welほーるは自動的に避難所になるんだよ。避難所ではみんなでお互いに協力しあおう。

Q.2 (いちほら子ども未来館 welほーる)

3. 非常口

災害で停電したり煙が出たりすると、いつもの出口が使えないことがあるので、あわてず安全に避難できるよう、先に確認しておくことが大切だよ。welほーるには各階に非常口があるので、どこにあるか調べておこう。

Q.3 (アリオ市原)

2. 井戸

災害協力井戸とは、大きな地震などで断水した時に地域の人へ井戸水が無償で提供するために、あらかじめ市役所へ登録された井戸のことです。基本的にはトイレ・洗濯などに使う水として使われ、多くの場合は飲み水としては使いません。市が設置した井戸は小中学校にもあるよ。

Q.4 (アリオ市原)

1. すぐに持っていける場所に置いて、中身をとまどきチェックする

防災リュックは、いざという時に自分で持って避難できることが大切。重すぎると歩みにくくなるから、水や食べ物、ライト、救急用品など、本当に必要なものをいれて、年に1回は中身を確認しよう。

Q.5 (上総更級公園)

1.



上総更級公園は広い公園だから大人数でも集まりやすく、建物の倒壊や火災から距離をとって避難できるんだ。防災用トイレやかまどベンチなど、地震・津波・土砂災害（がけ崩れなど）の災害時に役立つ設備も設置されているよ。ただ、洪水時など使用できない場合もあるから、どの災害時に対応できるか看板で確認してね。

最後の問題 (市原市危機管理課)

◆危機管理課は、地震や台風などの災害からみんなを守るために準備をしたり、安全に暮らせるまちづくりをしたりする市役所の部署です。もしもの時にみんなの命を守る大切な仕事をしています。

3. 9月1日

1923年に関東大震災が起きた日で震度7相当の大きな揺れがあったり、台風が多い時期でもあるために、毎年災害に対しての備えを見直す日だよ。9月を「防災月間」ともいうよ。

